令和３年度以前入学生用

学校番号	T3037

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	新編現代文Ｂ（教育出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・３年次で学習した内容をさらに深めましょう。
・授業中にノートやプリントを活用することで「聞く能力」「書く能力」を向上させましょう。ノートを活用して文章で説明する力を鍛えましょう。
・さまざまな文章に親しむことで「読む能力」を向上させるとともにテーマに応じてお互いの意見や気付きを発表することで「話す能力」を身につけましょう。
・近代以降のさまざまな文章に触れることでものの見方・感じ方・考え方を深め、進んで読書することによって人生を豊かにする態度を育てましょう。
・毎時間積極的に授業に取り組むとともに、提出物の期限を守りましょう。定期考査は日常の学習のまとめと捉え臨んでください。

２　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ノート、ワークシート、原稿用紙） 定期考査	記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	評論	「戦う植物」 「『間』の感覚」	○			○	○	a:文章に沿って内容を理解し、日常をふりかえる新しい視点を持つ。 d:漢字や語句の意味に注意し、音読をする。 e:内容や語句の意味、漢字の読みなどについて正しく把握しそれを声に出して表現できるようにする。	ade:行動の観察と記述の点検 d:音読小テスト 定期考査
	小説・詩	「ランドセル」 「表札」	○		○	○	○	a:登場人物の心情の変化を理解し、短編小説の面白さを味わう。詩の鑑賞のしかたを習得する。 c:詩を読み込み、鑑賞文を書いてみる。 d:内容を理解し、情景が浮かぶように音読する。 e:小説のプロットの面白さや作者の工夫を知る。文語詩、口語詩のリズムの違いを体得する。	acde：行動の観察と記述の点検 d:音読小テスト 定期考査
	随想	「ごはん」	○		○	○	○	a:文章に沿って内容を理解し、戦時下の状況について知る。 c:父と母の言動からそれぞれの人物像をとらえ、よくわかるようにノートにまとめる。 d:場面や心理を想像して音読する。 e:ノートやワークシートの意義、授業との関連を理解している。	acde：行動の観察と記述の点検 d:音読小テスト 定期考査
	詩の鑑賞		○	○			○	a:図書室でいろいろな近代詩および現代詩を読んでそのなかから一つ選ぶ。 b:気に入った詩を音読する。 e:作者、作品の背景について知識を得て音読に反映させる。	abe:行動の観察と記述の点検

令和３年度以前入学生用

後期	評論	「『害虫』の誕生」	○	○			○	a:文章に沿って内容を理解し、日常をふりかえる新しい視点を持つ。 b:「虫」を切り口にしてお互いの意見を発表する。 e:内容や語句の意味、漢字の読みなどについて正しく把握しそれを声に出して表現できるようにする。	abe:行動の観察と記述の点検 b:発表 定期考査
	短歌	「現代の短歌」	○		○		○	a:短歌の型や技法を理解し、情景や心情を補って読む。 c:自分の気に入った短歌について鑑賞文を書く。 e:近代から現代までの短歌について文学史的な知識を得る。	ace:行動の観察と記述の点検 c:鑑賞文の提出 定期考査
	小説	「山月記」	○		○	○	○	a:登場人物の心情の変化を理解し、小説のテーマを味わう。 c:登場人物の心情の変化をよくわかるようにノートにまとめる。 d:場面や心理を想像して音読する。 e:ノートやワークシートの意義、授業との関連を理解している。	acde：行動の観察と記述の点検 d:音読小テスト 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
　　c:書く能力　　d:読む能力　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。